意見書

可知 場 を

の る 産 平 意 取ヶ全境い策原知値県る標D平後の 成 県 廃 27 年は場 6 者 月 を 対 可 月 決 14 定日

厳の水の 難が因を超は厳 しは同注 た住山ら明た解年意 準 汚 が 消 12 を 値 れ 月行超 許県活区と本根れにつるとなる。 に対し、 に対し、 に対し、 に対し、 に対し、 に対し、 すを熊安環言対的通準

年 金

奨学金 を求める意見 利 子 一の創 要の「給 奨学 金 及び型 の 拡

設や無利子が安心してが安心しての理解も得 目 済 支 援 設 や 無 全 要 望 理納 など具 心して 解も得つつ、 室するものです。 取り組むよう国 大学として、4項 大学として、4項 など具体的な経 など具体的な経 など具体的な経 など具体的な経 の創 一致・ 可 決)

金者対策の

するも 期間を35年から10 駅の課題であるこ 緊の課題であるこ か緊 を よにいに期 う て、 12 行 確 短 を 25 年 必要 実に うことなど2 2 のです。 20 17年 がら 安な体制に実施で て国

を

民

守守るり

拡め

う 場

可

致

可

を出過

査

さ

講じ

田れし

生地た抜

設置整備事業につい慰霊塔戦没者刻銘版 ての請願書

望没いにの状彰年10の 支況がが月刻 刻 部に形経に銘 た銘 る 霊 刻 銘め版にあ骸過再版はある化し建立 塔 がおる化し建設い。さ遺立 版 **一**山 は での慰設い さ遺立 す設。置 田 和 置 和 支 32 部 を 戦 て 既 他 る 顕 60 年

望を協落正にて因居変 選 で解指同と解 ええて、 し和も次の 対いる で続 は、放 団 挙 し、 各 規 体 同 け 放同盟嘉麻市協同盟嘉麻市協同盟嘉麻市協会を勝手に、その役職に、その役職に、その役職にあることが同盟・大きない。 か同る盟 た 題 は 民間 超解といって、 和 同 を早政問 金市部が市め原ににが協落目いと題運

に関する請願 解放同盟 和 放運動団体 題 助成麻 0 部

で

よう 助